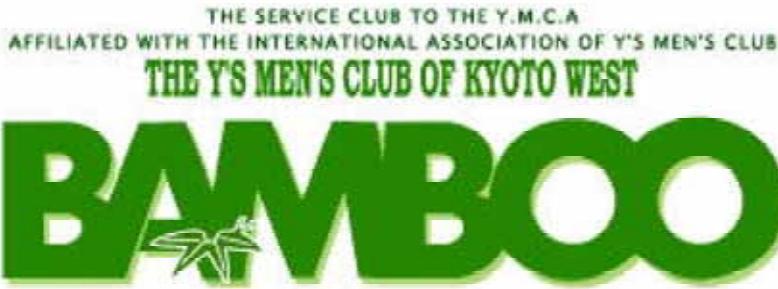




CLUB OFFICE  
京都 YMCA 国際専門学校  
〒 602-0033  
上京区烏丸今出川下ル  
TEL (075) 432-3191  
FAX (075) 432-9440



# 12

No.334

2007年12月号

「強い義務感を持とう！義務は全ての権利に伴う」

標

語

西日本区強化月間

EMC-M

国際会長 "Let's Show-Let's Grow"  
アジア会長 「示そうワイズ！伸ばそうワイズ！」  
西日本区理事 "Let's Join under the Y's Men's Flag"  
「ワイズメンの旗のもとに」  
京都部部長 "Let's move forward with conviction!"  
「確信を持って前進しよう！」  
京都部部長 「京都部555を目指してYと共に更なる飛躍を！」

会長 岩本敬子  
副会長 山下太郎  
書記 島田博司 牧野万里子  
会計 中原一晃

クラブ会長標語 「笑顔」 喜んで、楽しんで、感謝して。

## 『みんなで友を誘えるクラブ作りを！』

EMC委員長 森田 恵三

11月22日に開かれた京都ウエスト・洛中・みやび三クラブEMC合同例会は、ゲストを含めて62名と盛況。やはり参加者が多いということは、楽しさを倍加させる大きな要因となることを再認識させました。

かつては、ウエスト単独でもこの規模の例会は容易なことでした。過去2クラブの子クラブを産み出す力があり、必然的といえるほどにすべての事業を活発にこなしていた、昔日のウエストの力強さを熟知する私にとっては、今のウエストが物の豊かさに溢れる一方で、心の貧しさを嘆くような時代の大変化が影響しているとはいえ、クラブの諸活動の中核を担ってきた古参会員の死亡、退会、高齢に伴う意欲低下などによって生じているクラブの弱体化を、ワイズにとっては新世代ともいべき新会員によって補強しきれていないことを自覚せざるを得ません。

洛中・みやび両クラブも同様の悩みをもっています。私たち親クラブの京都ウエストが先ず活力を取り戻すことが先決であると思うばかりに、EMC委員長として気ばかり逸っていて、メンバーに迷惑をかけているのではないかとも思つたりしている昨今です。

この記事を寄せるに当たり先のアンケート結果を読み返して見ました。最も多い意見は「集まる人間関係や例会が楽しく魅力ある行事や明確な目標があれば人は集まる。」「集める会員数は30名～50名」「ワイズを知り、仲間を知るために語り合う学習の機会を多くする。」「事業活動の取捨選択をして整理しよう」といつ

たところであると思います。すべて的を射た意見だと納得したうえで、しかばら、誰が・いつ・どこで・何を・どのように展開すればよいのでしょうか、と聞いてみなければなりません。会員増強策を例として「メンバー増強は人ごとではなく、一人ひとりが常に声をかけられる人を物色し、何人かを追いかけないと駄目だと思う」という意見に注目しようではありませんか。クラブ活動の主体はあなたです。誰もが傍観者であつてはならないのです。One for all, All for one. まさにワイズの基本「愛と奉仕」思いやりの精神にはかなりません。

先日の合同例会での岡本・野田・坂井・堀さんのスピーチには、ワイズ入会の動機には違いはあっても、入会後の自分の生きる世界の広がりや人間的成长をみた喜びと感謝、そして感動が溢れていたのではなかつたでしょうか。精一杯ワイズにかかわることで誰でもが得られる誇りと自信をバックボーンとして、その喜びや感動を分かち合える友を増やしていくことこそワイズメンズ運動であります。

人は将来に種を残し、繁栄することを本能としています。クラブにも生命があり、永遠に種を残すことに努力することがメンバー全員に課せられているのだと思うのです。

さあ、共に心を一つにして、楽しく魅力ある、そして、友を説きやすいクラブ作りに邁進しようではありませんか。

### 11月在籍者

会員 23名  
広義・功労会員 0名

### 例会出席率

	第一例会	第二例会	前月出席率
メン	8名	17名	
メネット	1名	2名 (マイキャップ含む)	
コメット	2名	0名	
ビジター	0名	0名	
ゲスト	7名	7名	修正
合計	23名	18名	26名

### BFポイント

切手	0pt	第一例会	ニコニコ
現金	0pt	第二例会	0円

### ニコニコ

第一例会	0円
第二例会	8333円

### ファンド

ネットファンド	0円
ファンド年間合計	51,390円

## リトセンオータムフェスタ(第一例会)

2007年11月日(日)YMCAリトリートセンター

YSA委員長 大西 光子

オータムフェスタがリトリートセンターで11月11日(日)開催されました。当初の予定より少ない人数で心配しましたが、駆けつけてくれた安平ファミリーの参加はうれしかったです。恒例の豚汁は、メンバーで手際良く作られ、新しい品の中華ポテトもかわいい袋に詰められて短時間で出店することができました。さすがウエスト!手間がかかっていますがみんなの協力のおかげです。店番は交代で各クラブの出店を食べ比べ、秋の味覚を堪能しました。(お持ち帰りタッパーを持ってくればよかったです)豚汁も、中華ポテトも好評でしたが、豚汁は量が多くなったようで反省しています。やっぱりお世話くださっているメネットさん達のパワーがないと寂しいと痛感。

平安徳議会の子供達と先生も一緒に綱引きやゲームに参加、ワイズの仲間と自然の中で楽しいひと時が持てた良い日でした。

秋は行事が多く、YMCA全体での取り組みと参加を広く呼びかける大切さを次回に生かしていきたいものです。

メン8、ネネット1、コメット1、平安徳議会先生・子供6名参加



オータムフェスタ実行委員長の河合ワイズ

## 徳義会バザー

2007年11月3日(土)平安徳義会

星野 淑子

秋晴れのさわやかな天気です。8時半ごろからバザーの品物を整理したり値札付けをしました。今年は食器類と雑貨のコーナーに分け、真ん中に会計をすることを設定して会場を工夫しました。

学園の子供たちの手作りの手芸品は、細かい刺繍やアップリケのクッションやてさげ、手織りのマフラーなどどれも心のこもった物ばかりで関心させられました。午前中は講演がなく、バザーが10時30分からだったのですが、地域の人たちに浸透していないかったのか、開始時間を過ぎてボチボチ人が集まってきた感じでした。バザーではビニール袋詰め放題100円 200

円も好評でした。ウエストワイズ恒例のお好み焼きはもちろん大好評。お好み焼きを焼くメンバーの手つきもなれた物です。園庭ではゲームやミサンガの製作ほかいろいろなコーナーがあり子供たちも楽しそうでした。昼食にはおでんうどんカレーなどをごちそうになりました。ありがとうございました。

## みやこふれあい祭り

2007年11月18日(日)

ドライバー委員 河合久美子

11月18日(日)、右京区の西院中学校において、「みやこふれあいまつり 2007」が開催されました。これは、社会福祉法人「みやこ」が運営する「みやこ西院作業所」などの施設とボランティアにより実施される、地域に根ざした大規模なバザーで、授産施設の利用者と住民が交流する貴重な機会でもあります。ウエストクラブも、野田ワイズのご縁で昨年より参加させていただき、今年で2回目となります。昨年同様、「焼きとうもろこし」の屋台で協力をさせていただきました。当日は、他クラブの周年事業と重なったこともあり、ウエストの参加人数自体は多くはありませんでしたが、皆で協力して屋台を切り盛りいたしました。朝9:30に集合、とうもろこしを半分に切り、電動ドリルで穴を開け、櫛を挿し、醤油をつけて、網の上で焼いていきます。程よい焼き加減にするのがなかなか難しく、焦がしてしまうこともありますが、売れ行きは順調で、ほぼ完売することができました。一人で参加してくれた、中原悠貴コメットにも、大いにお手伝いしていただきました。途中、みやびじょんの取材があり、立山地域奉仕環境委員長と島田ワイズがカメラに向かってコメントする場面があったり(何度も撮り直してやっとOKがでた)、野田コメットの太鼓演奏があつたり、舞台上で大学の音楽サークルの演奏があつたり、あちこちで格安の日用品のバザーが開催されていました。地域の人々が楽しみにして参加されている感じが伝わってくる催しで、どのコーナーも大盛況の様子でした。焼きとうもろこしの売り上げは3万円強で、そのまま寄付いたしましたが、施設の運営に少しでも役立てることができれば、また、次回以降も継続して参加することができるなら、ウエストの名前ももっとアピールしていけば、などと色々考えつつ、秋の一日を過ごさせていただいたのでした。参加の皆様、お疲れ様でした。

## 11月第二例会(3クラブ合同EMC例会)

2007年11月22日(木)リーガロイヤルホテル

EMC委員 金澤 典子

今回は三クラブ合同という事もありゲスト20名、メン・メネット総勢61名の活気ある例会でした。ウエスト・岩本会長、洛中・室田会長、みやび・前会長三名による開会点鐘で例会が始まりました。岩本会長のご挨拶、各クラブのEMC委員長よりゲストの紹介につづき、本日のキイノートスピーチをキャピタルクラブ岡本尚男氏がお話して下さいました。若き頃の

苦渋、仕事への思い、そしてワイズのきっかけ等、とても興味深いお話をしました。ゲストの方々もきっと心に響くものを感じられたと思います。

乾杯の言葉は京都部 EMC 主査、三村ワイズ・食前の感謝は大西ワイズ。ワイン乾杯で食事を美味しくいただきました。

談話タイムではゲストさんとの交流。

各クラブ体験発表では野田ワイズが森田ワイズからの熱烈ラブコールがあつて入会した話しや、洛中の阪井ワイズが画家で暇をもてあましての入会や、みやびの堀ワイズは楽しんで入会した話し等を聞かせてもらいました。みなさんいろいろなきっかけで入会されてるんですね。ゲストの方達へのアプローチもすばらしいものでした。今回のような賑やかな例会はとても有意義なものだったと思いました。次回例会に同じゲストさんの顔を見れる事を期待しています。



キャピタルクラブ岡本尚男Y's

新連載コラム 森田ワイズの  
『京都ウエスト温故知新(第二部)』  
その10 日本区理事ホームクラブの  
意気込みと京都みやびの誕生

1992年5月14日パークホテル例会場にて創立12周年第300回記念例会が開催されました。この例会は出席者の数だけでなく内容としても大変賑やかな例会となつたのでした。

ゲスト紹介のあと、まずは新しい仲間の入会式。京都西YMCAで活躍中の視覚障害者へのテープによる読み書き奉仕グループとして、京都西YMCAにて活躍中の「長岡こおろぎ」に対する高速ダビング機の贈呈式も行われました。

次いで森田次期日本区理事と高野書記・笹山会計・加藤事務局長をはじめ理事を支えるスタッフの紹介と激励があり、支援協力金の目録が贈呈されました。この支援金は日本区全クラブのトップとして重大な決意のもとに東奔西走の活動が期待される理事とスタッフへの支援を目的として、全メンバーが会費とは別の負担金として一人月1500円×18ヶ月×40名=100万円という巨額の活動資金を拠出してくださったのでした。このことは理事ホームクラブとしての責任を立派に果たそうという意気込みのあるクラブ挙げて

のあたたかい友情から生まれたものであり、他には例を見ない出来事でありました。理事とスタッフの精神的支援として計り知れない勇気と励ましを受けたことは、今尚忘れえぬ感激として残っています。

私は、次期日本区理事として、「拡げよう社会にワイズの大きな輪——日本区6000の実りを求めて——」の理事標語を発表していたことを基本として、京都ウエストの名誉にかけて日本のワイズダム発展に粉骨碎身努力することをお約束したのでした。

例会の最後にはまたまた大きな発表があったのです。それは理事ホームクラブとなることをバネとして日本区ワイズの倍増計画を打ち出した私の理想に応えるために、新クラブをエクステンションするというキックオフ宣言がありました。

この年度の会長標語「未来に向って一歩」を文字通り二歩も三歩も前進するべくウエスト誕生時のGO・G O・G O作戦にあやかって、平成5年5月5日に京都みやびクラブのチャーターナイトを举行することを大目標とした力強いキックオフとなりました。

その後、1992年11月29日に無事設立総会を終え、目標通り平成5年5月5日のチャーターナイトを会員数41名という新記録をもって盛大にお披露目いたしました。当日のプログラム第二部に行われた平安徳義会の園児によるオリジナルミュージカル「ひるがえれ希望の旗よ——新たなる旅立ち——」は、みやびクラブの出発にはまことにふさわしい好演되었습니다。

しかし、多くのワイズ仲間から祝福され注目を浴びて誕生した京都みやびクラブが、14年後の今日に至ってわずか10数名にまで減少弱体化していることには、いろいろな理由や事情があったとはいえばことには残念であり、キイメンバーとして設立に加わった人達のクラブ運営に対する責任は如何なものでしょうか、新クラブの自主独立を見守るだけで過ごしてきた親クラブ京都ウエストの育成補導の義務履行は正しかったのでしょうか。

これについては兄貴クラブである京都洛中クラブの場合にも当てはまるとして、あらためて自省すべきことであり、3クラブともに協力して今一度会員増強のため熱意ある努力をなすべきときが到来していると思う次第であります。

(2007年12月)

今月の聖句

天使は言った。「恐れるな。わたしは、民全体に与えられる大きな喜びを告げる。今日ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになった。この方こそ主メシアである。あなたがたは、布にくるまって飼い葉桶の中に寝ている乳飲み子を見つけるであろう。これがあなたがたへのしるしである。」すると、突然、この天使に天の大軍が加わり、神を贊美して言った。「いと高きところには栄光、神にあれ、地には平和、御心に適う人にあれ。」

(ルカによる福音書第2章10-14節)

## 12月 Schedule

12月 3日	(月)	三役会	19:00~	今出川 YMCA
12月 6日	(木)	役員会	19:30~	リーガロイヤル ホテル
12月 13日	(木)	第一例会(BF ボーリング大会)	後報	しょうざん ボール
12月 22日	(土)	第二例会 (クリスマス例会)	18:30~	リーガロイヤル ホテル
12月 ?日		ウェスト忘年会	後報	未定

## 12月 予 定 抄

1月 7日	(月)	三役会	19:00~	今出川 YMCA
1月 10日	(木)	役員会	19:30~	リーガロイヤル ホテル
1月 13日	(日)	第一例会 (合同新年会)	後報	全日空 ホテル
1月 24日	(木)	第二例会 (総会例会)	19:00~	リーガロイヤル ホテル
1月 27日	(日)	京都部 CS ボーリング大会	15:00 スタート	しょうざん ボール

## 12月 Happy Birthday

	メン	メネット
	中村 豊	
	高山 納	

## 12月 Happy Anniversary

	山下太郎・洋子	
	塚本勝己・由美	

## 12月 他クラブ例会案内

	第一例会		第二例会	
	日程	場所	日程	場所
パレス	13日	ブライトン	20日	ブライトン
洛中	8日	全日空	17日	全日空
みやび	6日	三条 YMCA	16日	セントノーム

## 11 役員会議案報告

	内容	結果
議案1	今期(28期)にかぎりゲスト会費を軽食例会2,000円 通常例会3,000円とする。ただしビジター(他クラブ)は軽食例会3,000円 通常例会5,000円とする。 2008年1~6月に	承認
議案2	オータムフェスタのチケット代2,000円のうち1,000円をYサ予算より拠出する。(メンバー・メネット・コメット共)	承認

## YMCA News

### 1. 会員クリスマス

京都YMCAでは、今年もクリスマスのプログラムを行います。ご家族、お友達では是非ご参加ください。

日時 12月14日(金) 受付開始 午後6時30分

場所 三条本館および三条通・新京極周辺でキャロリング

2. スキーキャンプ参加者募集中!

A. 白山スキー 初心者～中級者向き 対象小学1～6年生  
日程 2月8日～11日3泊4日

B. リトルキッズスキー春 初心者～中級者向き 対象 小学1～2年生  
日程 3月26日～30日4泊5日

C. 小学生スキー春 初心者～中級者向き 対象 小学3～6年生  
日程 3月26日(水)朝～30日(日)朝4泊5日

行先 志賀高原横手山スキー場(長野県)

D. パワフルスキー 初心者～中級者向き 対象 小学1～6年生  
日程 1月12日～14日夜2泊3日

E. 中高生スキー春 初心者～中級者向き 対象 中学1年～高校3年生  
日程 3月24日～30日6泊7日

F. チャレンジスキー春 中～上級者向き 対象 小学5年～高校3年生  
日程 3月24日～30日6泊7日

G. 小学生チャレンジスキー春 中～上級者向き 対象小学4年～6年生  
日程 3月26日～30日4泊5日

H. フアミリースキー

日程 1月11日～14日3泊4日

4. 春休み小豆島少年少女キャンプ参加者募集中!!

カヌー・ヨット・釣りなどのマリンスポーツと磯遊び、島内めぐりなど瀬戸内海の余島での楽しいキャンプです。神戸YMCAの子ども達と一緒にキャンプを過ごします。

日程 2008年3月29日～4月2日 4泊5日

場所 神戸YMCA 余島キャンプ場

対象 小学2年生～高校3年生 参加費 54,000円

お問い合わせは

京都YMCA 三条本館

電話(075)231-4388 FAX(075)251-0970

E-mail:kyoto@ymcajapan.org

### ◇今月の聖句解説◇ YMCA連絡主事 辻中

イエスの誕生は「異邦人を照らす啓示の光」です。異邦人とはユダヤ教を知らない人のことです。しかしイエス様誕生の光はユダヤ人であろうと異邦人であろうとも、救いを求める者にとっては愛の光でした。クリスマスの「喜びの夜」をお祝いましょう。そして私たちが喜びにあずかるだけでなく、悲しんでいる人、病んでいる人、飢えている人を覚えて祈り、そういう重荷を負う人々の夜の悲しみが「喜びの夜」に変えられるように祈りましょう。

### ◇編集後記◇ ブリテン委員長 市橋清太郎

今年も早いものでもう12月です。本当に月日が経つのは早いですね。子供の頃は時間は永遠にあるもののように感じていましたが、大人になるとなぜこんなに早く時間が流れてしまうのでしょうか。私なりの答えは「毎日忙しいから」です。

「仕事」だけではなく、仕事も含めて毎日やるべき事が沢山あると、あっという間に1日終わってしまいます。限りある時間と人生、充実して過ごしたいですね。

2007年1月号より当クラブのブリテン(紙面版)はグリーン商品リスト掲載品・FSC承認パルプを使用しています。また製本は(社)京都手をつなぐ育成会 山科共同作業所(知的障害者自立支援センター)に委託しています。